

# 12月の祭典行事について

熱田神宮宮庁総務課 名古屋市熱田区神宮1-1-1  
T e l 0 5 2 ( 6 7 1 ) 4 1 5 3 F a x 0 5 2 ( 6 8 1 ) 0 5 3 8

公式HP



## 農業の発展を祈って

農業感謝祭

12月16日(金)

午前9:30

神楽殿

祭典・神事

農業感謝祭は今年の収穫を神様に感謝するお祭りで、毎年12月第三金曜日に執り行われます。併せて農林畜産物品評会・野菜の無料頒布がございます。



## 御社殿の御煤納め

御煤納神事(おすすおさめしんじ)

12月25日(日)

午前10:00

本宮・別宮・撰末社

祭典・神事

大神様に新しい年を清らかな御社殿で迎えて頂くため、御煤納めの神事を執り行います。神職が4m程の忌竹(いみたけ)を持ち、本宮・別宮をはじめ40余社の御煤納め(煤払い)を行います。年末の風物詩として欠かせない神事です。



## 罪や穢を祓いに祓って

大祓

12月31日(土)

午後3:00

本宮拝殿前

祭典・神事

この儀式は、人間本来の清く正しく明るい心を取り戻し充実した生活を営むため、自己にふりかかった罪穢を祓い去るもので、6月末と12月末の年2回行われています。



○ご参列の方は14時40分迄にマスク着用の上、第三鳥居前の受付へお越しください。新型コロナウイルス感染症の感染状況により人数制限を設ける場合がございます。



## 本年最後の祭典

除夜祭(じよやさい)

12月31日(土)

午後4:00

本宮

祭典・神事

今年1年間の祭典・神事が滞りなく終了したことを奉告し、来る新年の平安をお祈りする本年最後のお祭りを執り行います。



## 来年の干支破魔矢を調製

干支破魔矢調製

12月7日(水)

午後1:00～午後3:00

行事

敬神婦人会の皆様・神職・巫子の奉仕により、破魔矢に来年の干支絵馬を付ける干支破魔矢の調製を行います。正月縁起物の頒布は感染症対策の一環で、12月1日より開始しております。



○来年の干支は卯(うさぎ)です。  
報道関係者への対応は14時より行いますので、当日は直接文化殿講堂にお越しください。

## 農林畜産物三千余点を奉納・展示

第70回農林畜産物品評会

12月15日(木)～12月16日(金)

文化殿内外

行事

農業感謝祭にちなみ、熱田神宮豊年講と愛知県農業協同組合中央会の主催で、農林畜産物品評会が開催されます。県内農家より出品の作物三千余点は、30余名の審査員によって評定され、農林水産大臣賞・宮司賞をはじめ知事賞・市長賞等約20の賞が約400名に与えられます。また、県下農業振興に寄与された農業功労者顕彰の表彰も行われます。



○農業感謝祭は今年の収穫を神様に感謝するお祭りで、毎年12月第三金曜日に執り行われます。なお、出品物は品評会終了後に市内各福祉施設へ寄贈、又午後2時より第二鳥居付近にて先着500名に無料配布します。東門鳥居前にて、熱田神宮豊年講による野菜市も開催します。



## 大楠の大注連縄張り替え

12月25日(日)

午後12:30

大楠広場

行事

熱田神宮豊年講名古屋支部講員の奉仕により、弘法大師のお手植と伝えられる「大楠」の大注連縄が張り替えられます。

講員は早朝より当神宮文化殿講堂でワラを打ち、長さ10m・太さ直径10cm・重さ30kgの大注連縄を丹精込めて作製、拝殿にてお祓を受け参拝の後、大楠の大注連縄を張り替えます。

○熱田神宮豊年講名古屋支部の奉仕は昭和40年より毎年行われています。



## 大鏡餅の奉納

12月30日(金)

午前10:00

本宮

行事

熱田神宮豊年講講員により恒例の大鏡餅の奉納が行われます。

当日、白い法被に鉢巻姿の講員およそ150名により担がれた鏡餅は、文化殿前を出発し、第二鳥居を経て約200m先の拝殿にお供えされます。本年は1.5俵取の大鏡餅が西尾支部より1対、1俵取の大鏡餅が3基(名古屋・海部・あいち豊田各支部)奉納されます。

なお、1月10日(火)に鏡開き(餅配布)を行います。

○この行事は昭和21年正月から毎年行われています。今年は西尾支部から1.5俵どり2基、豊年講名古屋支部、豊年講海部支部、豊年講あいち豊田支部からそれぞれ1俵どりの鏡餅が奉納されます。



## 熱田神宮宝物展

コーナー展示「金工の美」

11月26日(土)～12月24日(土)

宝物館

宝物展示

世の中には「五金」という言葉がある通り、5つの金属、金・銀・銅・鉄・錫を、我々文明をもつ人類は古来重宝し、活用して来ました。今月のコーナー展では、これら金属を用いて我が国の伝統をもとに作り出された美術工芸品を紹介します。 展示品数 約70点

今月の主な展示品 【重文】古神宝類 黒漆根古志形鏡台

【重文】入帷残闕

【県文】瑞花双鳳文八稜鏡

○入館料 ・大人500円、小中学生200円  
【両館共通券 大人800円、小人300円】  
・入館は午後4時00分まで  
・団体割引あり。詳しくは文化課(052-671-0852)まで。





## 剣の宝庫 草薙館 刀剣展

12月展「東山道の刀剣」

11月23日(水)～12月24日(土)

午前9:00～午後4:30

剣の宝庫 草薙館

刀剣展示

当館は真柄大太刀含め、名刀10数口の他、関連史料の展示、また実際に真剣や真柄大太刀の重さを知ることのできる体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。

今月の主な展示品

【県文】太刀 銘 濃州関住兼房作／河村京三郎

【県文】太刀 銘 七十一翁莊司美濃介藤原直胤（花押）

嘉永二年二月吉日 宮（刻印）花思青天

・脇指 銘 兼吉 他

○入館料 ・大人500円、小中学生200円  
[両館共通券 大人800円、小人300円]  
・入館は午後4時00分まで  
・団体割引あり。詳しくは文化課（052-671-0852）まで。



## 新春初えびす福熊手事前予約のご案内

その他

福熊手・福箕の事前予約を受け付けております。  
ご予約は12月15日までに上知我麻神社社務所に直接お越し頂き希望授与品をお申し付けください。  
1月5日午前1時より授与致します。

○お問合せは上知我麻神社(052-671-4166)まで。



## 新年御垣内参拝のご案内

新年御垣内特別参拝

1月1日(日)～1月9日(月)

午前8:30～午後4:00

本宮拝殿

その他

年の初めに心静かに清々しくご参拝頂けるよう、普段入ることの出来ない御垣内で特別参拝を執り行います。  
参拝券の授与は下記期間内のみとなっております。

※1月1日～9日(8:30～16:00)

初穂料 一葉1,000円(小学生以下無料)

